

## 専 門 科 目

【問 1】 下記の論文群（A～G）から 1つを選び、看護学、理学療法学、作業療法学、放射線技術科学のいずれかの専門領域における実践の観点にたち、選択した論文の論旨について各自の考え（研究方法、データ分析法、結果の解釈、考察、専門分野との関連性、等）を述べよ。文字数は 1000 字以内とする。

【問 2】 問 1 の解答を基に、研究方法や結果の解釈に対する各自の新しい提案を述べよ。文字数は 500 字以内とする。

-論文群-

- A：井垣通人、永嶋義直、菱沼典子、「便通不調のある中年女性の蒸気温熱シートの腰部適用による症状緩和」日本看護技術学会誌 8（2） 2009 p29-36
- B：大森純子、「高齢者にとっての健康：『誇りをもち続けられること』農村地域におけるエスノグラフィーから」日本看護科学会誌 24（3） 2004 p12-20
- C：新井啓介、潮見泰藏、「脳卒中患者における反復起立動作のパフォーマンスと下肢筋力および歩行能力の関係」理学療法科学 19（2） 2004 p 89-93
- D：石田和宏、吉本尚、佐藤栄修、「腰椎後方手術後の遺残症状に対する超音波療法の効果—無作為単盲検プラセボ対照比較試験—」理学療法学 34（5） 2007 p226-231
- E：鈴木克昌、高橋仁美、菅原慶勇ほか、「肺機能予測としての胸郭拡張差測定の有用性の検討」日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌 17（2） 2007 p148-152
- F：竹田徳則、近藤克則、平井寛、村田千代栄、「地域在住高齢者の認知症発症と心理・社会的側面との関連」作業療法 26（1） 2007 p55-65
- G：西丸英治、宇都宮律子、西江亨文ほか、「サブトラクション処理を用いたヘリカルアーチファクトの新しい評価法」日本放射線技術学会雑誌 61（7） 2005 p1021-1026